

研究活動に対する主な受賞歴

学会発表、論文発表及び研究活動に対して、関連学会から授与された主な賞を記載しました。今後の励みにしたいと思います。

2021(令和3)年2月 中村 賢志 他5名 日本毒性病理学会 食品安全優秀発表賞
【染色体異常を起点とするacetamideの肝発がん機序の検討】

2021(令和3)年1月 曹 永晩 他5名 日本毒性病理学会 JTP 業績賞
【Size-dependent acute toxicity of silver nanoparticles in mice】

[Journal of Toxicologic Pathology 31: 73-80. 2018](https://doi.org/10.1007/s12249-018-0000-0)

<http://www.japantopath.org/ja/publication/awardjtp/>

2020(令和2)年11月 中村 賢志 他5名 日本環境変異原学会 ベストプレゼンテーション賞 (BioMed Central Award)

【染色体異常により誘発される小核形成を介した acetamide の肝発がん機序の検討】

2020(令和2)年6月 中村 賢志 他6名 日本毒性学会学術年会 優秀研究発表賞
【Acetamide のラット肝発がん過程における染色体異常及び DNA 損傷の関与】

<http://www.isot.jp/activity/report.html>

2020(令和2)年2月 松下 幸平 他4名 日本毒性病理学会 優秀会長賞
【急性腎障害から慢性腎障害への進展を早期に予測する新規評価分子の探索】

<http://www.japantopath.org/ja/event/awardmeeting/>

2020(令和2)年1月 松下 幸平 他4名 医薬品毒性機序研究会 若手優秀発表賞
【慢性腎臓病における再生機構の破綻した尿細管による線維化促進メカニズムの解明】

2019(令和1)年11月 石井 雄二 日本環境変異原学会 研究奨励賞
【遺伝子改変げっ歯類を用いる DNA 付加体解析を始めとする遺伝毒性機序解明】

http://www.j-ems.org/doc/award_list.pdf

2019(平成31)年2月 山田 貴宣 他4名 日本毒性病理学会 年会長賞最優秀賞
【膀胱発がん物質投与による γ -H2AX 形成の用量相関性及び経時的変化】

<http://www.japantopath.org/ja/event/awardmeeting/2019/>

2017(平成29)年7月 高橋 美和 他5名 日本毒性学会 ファイザー賞

【Early indicators of delayed adverse effects in female reproductive organs in rats receiving neonatal exposure to 17alpha-ethynylestradiol】

[J. Toxicol. Sci. 2014; 39: 775-784](#)

<http://www.isot.jp/award/pfizer.html>

2016(平成 28)年 7 月 日比 大介 他 8 名 日本毒性学会 ファイザー賞

【Molecular mechanisms underlying ochratoxin A-induced genotoxicity: global gene expression analysis suggests induction of DNA double-strand breaks and cell cycle progression】

[J. Toxicol. Sci. 2013; 38: 57-69](#)

<http://www.isot.jp/award/pfizer.html>

2016(平成 28)年 7 月 曾根 瑞季 他 6 名 日本毒性学会学術年会 優秀研究発表賞

【 γ H2AX を指標とした *in vivo* 遺伝毒性評価系の構築—ラット肝臓における検討—】

<http://www.isot.jp/activity/report.html>

2015 (平成 27)年 1 月 市村 亮平 他 6 名 日本毒性病理学会 年会長賞最優秀賞

【Ethinylestradiol の新生児期曝露による遅発影響の感受期の検索】

<http://www.japantopath.org/ja/event/awardmeeting/2015/>

2014(平成 26)年 7 月 吉田 緑 他 7 名 日本毒性学会 田邊賞

【Simulation of acute reference dose (ARfD) settings for pesticides in Japan】

[J. Toxicol. Sci., 2013; 38: 205-214](#)

<http://www.isot.jp/award/tanabe.html>

2014 (平成 26)年 1 月 高橋 道人 望月喜多司記念賞

<http://www.japantopath.org/ja/awards/>

2014 (平成 26)年 1 月 黒田 顕 他 9 名 日本毒性病理学会 年会長賞優秀賞

【p53 欠損マウスにおけるオクラトキシン A の突然変異誘発機序】

<http://www.japantopath.org/ja/event/awardmeeting/2014/>

2013(平成 25)年 7 月 松下 幸平 他 7 名 日本毒性学会学術年会 優秀研究発表賞

【レポーター遺伝子導入ラットを用いた短期腎発がん物質検出モデルの開発】

<http://www.isot.jp/activity/report.html>

2013 (平成 25)年 1 月 林 裕造 望月喜多司記念賞

<http://www.japantopath.org/ja/awards/>

2013(平成 25)年 2 月 豊田 武士 他 6 名 日本毒性病理学会 JTP 優秀論文賞

【Detection of γ -H2AX, a biomarker for DNA double-strand breaks, in urinary bladders of *N*-butyl-*N*-(4-hydroxybutyl)-nitrosamine-treated rats】

[Journal of Toxicologic Pathology 26:215-221, 2013](#)

<http://www.japantopath.org/ja/publication/awardjtp/2013/>

2012 (平成 24)年 2 月 西川 秋佳 望月喜多司記念賞

<http://www.japantopath.org/ja/awards/>

2012(平成 24)年 2 月 病理部 日本毒性病理学会 JTP 功労賞 (Platinum Award)

【衛試/衛研病理部 通算 50 報以上の論文投稿に対して】

<http://www.nihs.go.jp/path/jtpaward.html>

<http://www.japantopath.org/ja/publication/awardjtp/>

2011(平成 23)年 7 月 高橋 美和 他 7 名 日本毒性学会学術年会 優秀研究発表賞

【17 α -ethynylestradiol (EE) の新生児期単回曝露による性周期への影響】

<http://www.isot.jp/activity/report.html>

2011 (平成 23)年 1 月 日比 大介 他 10 名 日本毒性病理学会 年会長賞最優秀賞

【オクラトキシン A の腎発がん誘発機序に対する遺伝毒性メカニズムの関与】

<http://www.japantopath.org/ja/event/awardmeeting/2011/>

2010(平成 22)年 7 月 武田 賢和 他 8 名 日本毒性学会学術年会 優秀研究発表賞

【ラット黄体に病理学的変化をもたらす化学物質の卵巣毒性解析】

<http://www.isot.jp/activity/report.html>

2010 (平成 22)年 2 月 坂本 洋平 他 7 名 日本毒性病理学会 年会長賞最優秀賞

【CAR 遺伝子欠損マウスを用いた化学物質による肝肥大メカニズム解析】

<http://www.japantopath.org/ja/event/awardmeeting/2010/>

2002(平成 14)年 7 月 田村 啓 他 7 名 日本毒性学会 田邊賞

【Dose-threshold for thyroid tumor-promoting effects of orally administered kojic acid in rats after initiation with *N*-bis(2-hydroxypropyl) nitrosamine】

J. Toxicol. Sci., 2001; 26:85-94

<http://www.jsot.jp/award/tanabe.html>